

DNA-500

DNA-1000

DNA-2500

RNA

RNA キットによるラダー分析

Ladder Analysis of RNA Reagent Kit

MCE-202 "MultiNA" による RNA キット用ラダー (RNA 6000 Ladder) 分析では、200 nt から 6000 nt までのラダー由来ピーク 6 本が完全に分離された状態で検出されます。さらに、独自のラダーピーク検出アルゴリズムにより、ラダー由来ピークを正しく認識します。

K. Suzuki

はじめに

MCE-202 "MultiNA" における RNA 分析では、18S/28S 同定や定量計算のため、ラダー分析によりサイズ検量線を作成する必要があります。ここでは、RNA キットにおけるラダー分析例を紹介します。

結果

RNA 6000 Ladder は 200 nt から 6000 nt まで 6 本の RNA を含んでいます。RNA 6000 Ladder を MCE-202 "MultiNA" で分析した結果を Fig. 1 に示します。低分子マーカ (LM) と 6 種類の RNA がすべて完全に分離された状態で検出されました。ラダーサンプル由来のピークを自動判定した結果がフェログラムのピークトップに表示されていますが、ラダー由来の 6 本のピークすべてを正しく認識できています。

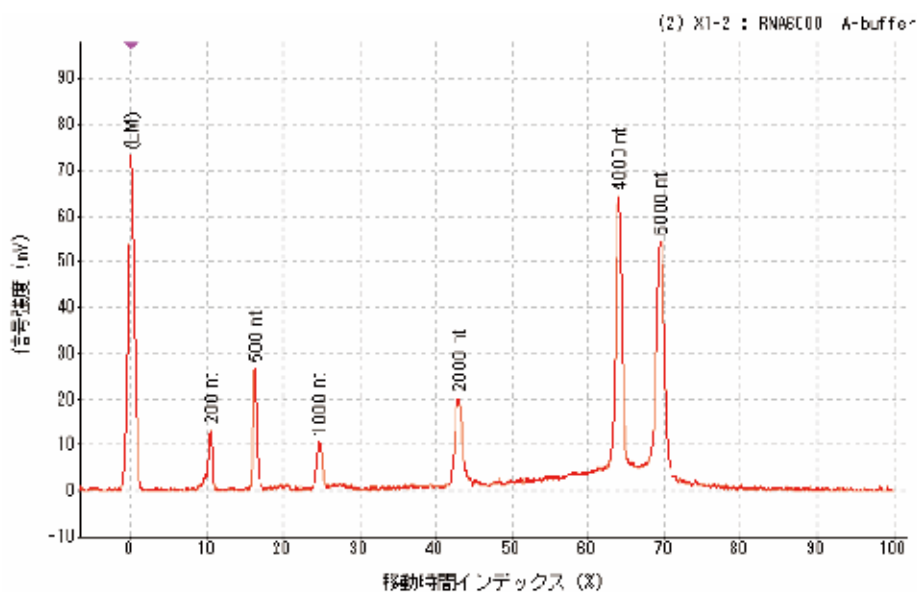


Fig. 1 RNA 6000 ladder のエレクトロフェログラム
Electropherogram of RNA 6000 Ladder for RNA Reagent Kit for MultiNA

● 分析手順

分析装置： MCE-202 "MultiNA"

分析モード： RNA プレミックス

サンプル： RNA 6000 Ladder

The RNA Storage Solution で 6 倍希釈

試薬：

- RNA Reagent Kit for MultiNA
(島津製作所) P/N 292-27913-91
- SYBR[®] Green II nucleic acid gel stain
(インビトロジェン) S-7586
- UltraPure[®] Formamide
(インビトロジェン) 15515-026
- RNA 6000 Ladder
(アプライドバイオシステムズ) AM-7152
- The RNA Storage Solution
(アプライドバイオシステムズ) AM-7001

実験フロー：

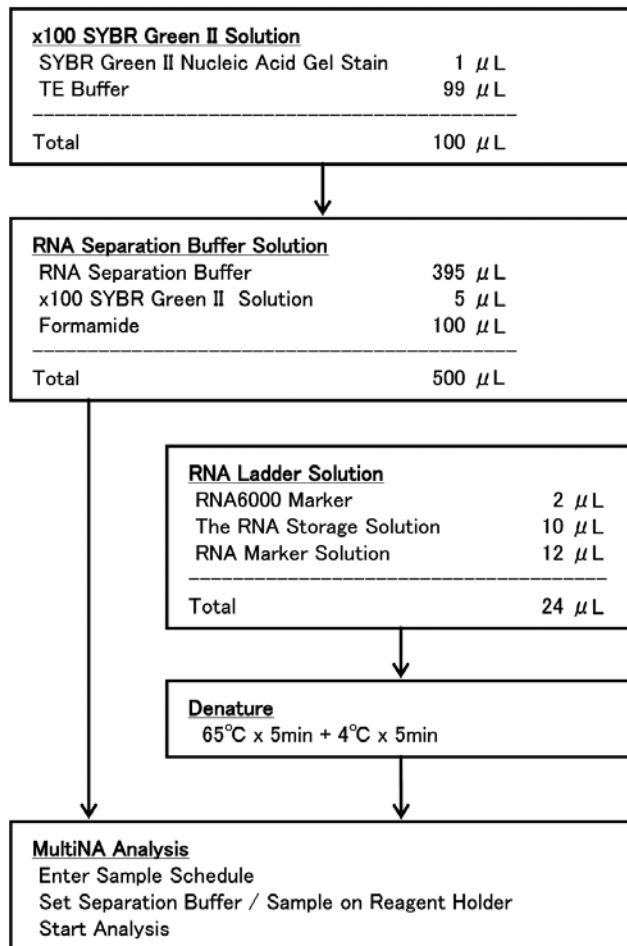


Fig. 2 実験手順(サンプル数 6 件の場合)
Experimental Procedure (for 6 Samples)

(注) 分析手順詳細に関しては、MCE-202 "MultiNA" の取扱説明書をご参照ください。